

議員提出第 4 号議案

教育予算の拡充等に関する意見書

上記の議案を提出する。

令和2年9月29日

提出者	府中市議会議員	竹 内 祐 子
賛成者	〃	結 城 亮
	〃	西 の なお美
	〃	杉 村 康 之
	〃	赤 野 秀 二

## 教育予算の拡充等に関する意見書

学校現場では、解決すべき課題が山積しており、子どもたちの豊かな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっている。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大する状況において、学校は子どもの学びを保障するために授業時数の調整など様々な対応に苦慮している。

一人一人の個性を尊重しながら、生きる力と豊かな人間性の育成を目指す様々な教育施策の展開には、国からの財政支援等の協力が不可欠である。

しかし、義務教育費国庫負担制度については、平成18年4月から国庫負担の割合を2分の1から3分の1に引き下げる改正が行われた。

教育が未来への先行投資であることを考えると、教職員の人材確保や学校施設の整備など教育環境を等しく整え、教育予算を充実していくことが極めて重要である。

よって、府中市議会は、政府に対し、学校における複雑化・困難化する教育課題への対応を可能とする大幅な改善を実施すること、義務教育費国庫負担制度の精神を尊重し、教育の充実に向けて国の予算を拡充していくことを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月29日

議 長 名

(宛先) 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣